

一般会計決算・予算審査特別委員会 審査日程

委員会審査期間 令和5年3月9日・10日・14日

開議時間 午前10時

○令和5年度当初予算審査の進め方について

(1) 1日目(9日)

- ・ 歳入、地方債を一括審査
- ・ 第1款 議会費、第2款 総務費、第8款 消防費を一括審査
- ・ 第3款 民生費
- ・ 第4款 衛生費、第5款 農林水産業費、第6款 商工費を一括審査
- ・ 第7款 土木費
- ・ 第10款 災害復旧費、第11款 公債費、第12款 諸支出金、第13款 予備費、一時借入金、歳出予算の流用を一括審査

(2) 2日目(10日)

- ・ 第9款 教育費
- ・ 総括質疑事項確定のための委員間討議

(3) 3日目(14日)

- ・ 副委員長による総括質疑
- ・ 各会派を代表した委員による総括質疑
- ・ 委員間討議
- ・ 討論、採決

○資料請求について

- ・ 資料請求は、会派ごとにまとめて3月1日(水曜日)の午後1時までに、議会事務局へ資料請求書を会派代表者から提出する。資料は、審査前日(8日)正午までにサイドボックスに登載する。

- ・資料請求の範囲は、資料請求書様式に記載のとおり（特別会計、一部事務組合等に関するものは行わないこと。ホームページで既に公開されているものや本会議、委員会、基本条例に基づき資料請求をしたもの、前年度からこれまでに既に議員に提出して変更のない資料の提供は不要とする。特定事業の過去10年の推移などは、事前に調査しておくべきものであり、担当課で資料のある範囲までの提供となる。）

○令和5年度当初予算審査の質疑について

(1) 質疑通告期限

質疑する日の前日（3月8日（水曜日）及び3月9日（木曜日））の午後1時までに議会事務局に提出

(2) 質疑の方法

- ・質疑要旨は、質疑事項について具体的に記入する。
- ・質疑は、1議題につき8分以内とする。（答弁時間は含まない。）
- ・他の委員の質疑応答から疑義がある委員により、議論を深めるための質疑を認める。

○総括質疑について

(1) 副委員長による総括質疑

- ・2日目（10日）に委員間討議を行った結果、委員会で確定した事項につき、副委員長による総括質疑を行う。
- ・質疑時間の制限なし。

(2) 各会派を代表した委員による総括質疑

- ・副委員長による総括質疑に取り上げられなかった内容（委員間討議の中で提案のあった内容に限る。）で、総括質疑の希望がある場合、会派を代表した委員による総括質疑を認める。
- ・質疑時間は質疑のみ5分以内とする。（答弁時間は含まない。）
- ・質疑通告期限は、2日目（10日 金曜日）の委員会散会后1時間以内に、各会派代表質疑者より議会事務局に提出。

議案第 23 号 令和 5 年度取手市一般会計予算
質疑通告一覧表

令和 5 年 3 月 9 日 一般会計決算・予算審査特別委員会

【教育費以外＝歳入、議会費・総務費・消防費、民生費、衛生費、農林水産業費・商工費、土木費、諸費】

	質疑 順位	質疑者	質疑事項	質疑要旨	予算書又は 説明書の ページ等
歳入、 地方債	1	加 増 充 子 委 員	個人市民税につい て	1 1 億 7, 263 万 5, 000 円増の要因	説明書 P 8
			法人市民税につい て	1 減の要因と今後の見通しについ て何う (1) 法人税割 3, 836 万 4, 000 円の減 (2) 7 号法人 均等割 164 万円の減	説明書 P 8
			地方交付税につい て	1 令和 4 年度比較で 6 億 3, 000 万円 増になっているが、臨時財政対策債 が 5 億 5, 000 万円減になっている。 今後の見通し	説明書 P15
	2	関 戸 勇 委 員	歳入・市税につい て	1 市民税の納税義務者数が前年と 比べ増えているがその要因は 2 法人の件数が昨年より伸びてい るが要因は	説明書 P 8
			固定資産税につい て	1 生産緑地から住宅地に転換した 影響はあるのか 2 家屋の床面積が令和 4 年度は 3 年度と比較して減少したが、令和 5 年度は増加に転じている。家屋の増 加件数は	説明書 P 9
			軽自動車税につい て	1 前年度と比べ、課税台数の伸びが 大きく下回ると見る理由は	説明書 P11
			法人事業税交付金 について	1 経過措置が終了することでどの 程度影響するのか	説明書 P14
	3	落合信太郎 委 員	固定資産税につい て	1 田畑の (筆数と地積) 減少につい ての説明 (農業経営者の減少、耕作 地の減少)	説明書 P 9

議会費・ 総務費・ 消防費	1	海 東 一 弘 委 員	広報発行に要する 経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 発行部数の積算根拠 2 配置先と配置部数の検討 3 配置先の残部数等 	予算書 P55、 P56 説明書 P20、P21
			消防総務事務に要 する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 自動体外式除細動器リース料増 額の要因 2 自動体外式除細動器の種類と選 定 3 自動体外式除細動器の維持管理 	予算書 P218～P220 説明書 P110
	2	赤 羽 直 一 委 員	ホームページ管理 に要する経費につ いて	1 消防職員が手作りで応急手当普 及啓発PR動画を作成した。ホーム ページのトップに載せるべきでは	説明書 P22
			自主防災組織に要 する経費について	1 自主防災組織補助金の使用目的	説明書 P32
			個人番号事務に要 する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 最新の取得率 2 マイナポイントが終了後の対応 3 取得しない理由（誤解の解消等） 	説明書 P36
			消防団員に要する 経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防団未組織地区の実態と解消 2 団員の確保 	説明書 P111

議会費・ 総務費・ 消防費	3	加増充子 委 員	ふるさと取手応援 寄附金推進事業に 要する経費につい て	<ul style="list-style-type: none"> 1 令和3年度から、影響額がプラスに転じている。今後どう見ていくか 2 ふるさと納税の理念から乖離し、今では大手企業の返礼品目的となっている。地域経済活性化になっているか 	説明書 P23
			地域振興基金積立 金について	1 今後の用途についての計画はどのようなになっているか	説明書 P23
			取手市総合計画に 要する経費につい て	1 計画策定に向けた今後のスケジュール	説明書 P26
			自転車駐車場の維 持管理に要する経 費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 通勤者など駅利用者が減少している下、サイクルステーションとりでの利用状況を伺う 2 自転車駐車場管理委託料 どこか 	説明書 P29
			市長及び市議会議 員補欠選挙、市議 会議員一般選挙に 要する経費につい て	<ul style="list-style-type: none"> 1 低投票率を上げるため、選挙管理委員会の役割（若者への啓発はもちろん） 2 選挙公報の発行、投票所の拡大、バリアフリー化 	説明書 P37

議会費・ 総務費・ 消防費	4	関戸 委 勇員	防犯に要する経費について	1 犯罪を未然に防止するための地域コミュニティの役割についてどのように捉えているか	説明書 P19
			広報発行に要する経費について	1 総世帯数に対し広報が届いている世帯は 2 広報の配布方法についての検討は 3 政策情報誌の発行方法	説明書 P20、P21
			ホームページ管理に要する経費について	1 ホームページを自宅で見ることのできる世帯数をどのように把握しているか	説明書 P22
			取手市総合計画について	1 委託料の積算根拠	説明書 P26
			災害対策について	1 防災訓練に要する経費 (1) 全市一斉で行うのか 2 災害対策に要する経費 (1) 消耗品 3 防災施設等の整備に要する経費 (1) 防災ラジオ 他機種 of 検討は 4 自主防災組織に要する経費 (1) 補助金の使途	説明書 P30～P32
			消防総務事務に要する経費について	1 コンビニに設置しているAED 利用状況は	説明書 P110
	5	結城 委 繁員	議会費について	1 議員共済給付費負担金 2 議会調査運営に要する経費の考え方	説明書 P16
			広報発行に要する経費について	1 広報とりで・ひこばえの取り扱い	説明書 P20
			都市間交流に要する経費について	1 コロナ禍が落ち着く中での今年度の取組	説明書 P22

議会費・ 総務費・ 消防費	6	根岸裕美子 委 員	職員研修に要する 経費について	1 イクボスセミナー詳細、対象人数 に対して20名とは何割か	説明書 P18
			空家等の適正管理 事業に要する経費 について	1 特定空家の認定件数	説明書 P19
			広報発行に要する 経費について	1 資料No.3：広報とりで印刷部数減 少傾向、新聞折り込み以外の方法は	説明書 P20
			自動車の維持管理 に要する経費につ いて	1 前年度比300万円減の理由	説明書 P25
			シティプロモーシ ョンに要する費用 について	1 写真講座講師謝礼についての詳 細	説明書 P25
			取手市総合計画に 要する経費につい て	1 総合計画策定支援業務委託料「市 民意見交換会」運営の考え方、対象、 募集方法など	説明書 P26
			放置自転車対策に 要する経費につい て	1 回収後の管理、処分は	説明書 P29
			自主防災組織に要 する経費について	1 災害時優先携帯電話は今後も使 えるのか 2 自主防災組織新設の見通しは	説明書 P32
			消防団の運営に要 する経費について	1 消防団用排水ポンプ配置の詳細	説明書 P112
	7	佐藤隆治 委 員	取手市総合計画に 要する経費につい て	1 意見交換の場 2 人口ビジョンの改訂 3 マニフェストとの連携	予算書 P67 説明書 P26
			自主防災組織に要 する経費について	1 自主防災組織未結成地の解消に 向けて 2 防災士資格取得者の現状と連携	予算書 P77 説明書 P32

議会費・ 総務費・ 消防費	8	落合信太郎 委 員	都市間交流に要する経費（国際交流協会補助金含む）について	1 コロナ禍における活動の取組状況	説明書 P22
			ふるさと取手応援寄附金推進事業に要する経費について	1 市の人気返礼品を増やす試み 2 PRの効果が全国に及んでいるのかの分析	説明書 P23
			シティプロモーションに要する経費について	1 PR大使の取手市への貢献度（R4年の活動回数など）R5年度の予定は。（せっかくのPR大使をもっと出番を増やしてもらいたい）	説明書 P25
			非核平和推進関係経費について	1 内容について予定しているものは（リアルタイムでウクライナ侵攻が起きているので、内容をどのように決定するか）	説明書 P33
			市長及び市議会議員補欠選挙の同日選挙に要する経費について	1 投票率の目標設定はあるか	説明書 P37
			市公募補助金検討委員会に要する経費について	1 取手市みんなの補助金（取手市協働提案型公募補助金）採択件数と3年後の活動状況	予算書 P73

民生費	1	海東一弘 委員	高齢者福祉計画・ 介護保険事業計画 に要する経費につ いて	<ul style="list-style-type: none"> 1 業務委託料増額の要因 2 委託先の選定 3 ニーズ調査等の内容 4 計画策定支援業務の内容 	予算書 P121 説明書 P53
			家庭児童相談室に 要する経費につい て	<ul style="list-style-type: none"> 1 相談員報酬増額の要因 2 相談員数と勤務体制 3 相談員の確保 4 運営の広報活動 	予算書 P126、P127 説明書 P56
	2	加増充子 委員	かたらいの郷管理 運営に関する経費 について	<ul style="list-style-type: none"> 1 目的に高齢者の生きがいの増進 と利用者の世代間の交流を図ると あるが、開館時間が短縮され、（4 時 30 分には入浴を終える）世代間 交流をどう考えるか 2 開館時間の延長こそ求められる 	説明書 P52
			民間保育園入所に 要する経費につい て	<ul style="list-style-type: none"> 1 各園ごと延べ人数になっている が、一人当たりの委託料（年齢によ っても違うのか） 2 保育士の実態（国基準か、加配さ れているのか）具体的に 	説明書 P60
			管外保育委託に要 する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 管外保育利用の保護者の実態 2 民間保育園が多い理由 	説明書 P63
			保育所民営化に要 する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 移管前に移管法人職員による共 同保育実施とあるが、公立保育士・ 移管法人保育士の人数 	説明書 P65

民生費	3	関戸 委 員	介護給付費等に関する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 短期入所の人数が前年度と比べ大幅に減少している理由は 2 共同生活援助者の増えた要因は 3 就労移行支援の減少の要因は 	説明書 P45
			地域生活支援事業に関する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 扶助費で移動支援に要する経費が大幅に減少している要因は 	説明書 P48
			高齢者福祉計画・介護保険事業計画に要する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 3年ごとの計画策定だがスケジュールは 2 業務委託先はどのように決めるのか 	説明書 P53
			こども発達センター管理運営に要する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 指定管理料の大幅な増額の要因は 	説明書 P55

民生費	4	根岸裕美子 委 員	健康づくり推進事業に要する経費について	1 健康づくり応援補助金、目標数は 2 継続者の把握は 3 時間的、経済的に余裕のある方が対象と考える。コロナ禍、一定の成果が上がったのであれば、違う施策に転換すべきでは。継続する意義は	説明書 P39
			生活困窮者自立相談支援事業に要する経費について	1 相談支援員 1 名増の理由	説明書 P40
			敬老祝金支給に要する経費について	1 毎年増加、継続実施か 2 99 歳以上のみに支給の検討はしたか	説明書 P51
			あけぼの管理運営に関する経費について	1 前年度比約 500 万円減の理由 2 営業時間短縮の反映は	説明書 P52
			かたらいの郷管理運営に関する経費について	1 営業時間短縮の反映は	説明書 P52
			さくら荘管理運営に関する経費について	1 営業時間短縮の反映は	説明書 P52
			要保護児童対策事業に要する経費について	1 要保護児童対策の状況	説明書 P57
	5	佐藤隆治 委 員	高齢者等移動支援事業に関する経費について	1 移送団体との連携	予算書 P116 説明書 P49、 P50
			お休み処に関する経費について	1 今後の運営体制	予算書 P117 説明書 P50
			少子化対策事業に要する経費について	1 とりでファミリー・サポートセンターの運営、地域での子育て支援	予算書 P129 説明書 P57

民生費	6	落合信太郎 委 員	健康づくり推進事業に要する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 イベント別 参加人数などから今年度力を入れることなど(今年度の特徴) 2 市内フィットネスクラブ別参加人数等 3 地域で偏在があるか? 	説明書 P39
			成年後見制度利用推進事業に要する経費について	1 実績(類型別(後見・補助・保佐)と担当別(専門職・社協・市民))	説明書 P42
			お休み処に関する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 コロナ禍における活動状況 2 今後の課題 	説明書 P50
			小貝川三次元プロジェクト事業に要する経費について	1 事業別利用人数と状況(コロナ禍と物価高)	説明書 P53
			少子化対策事業に要する経費について	1 ファミリー・サポート事業における利用状況とコロナ禍における苦労	説明書 P57

衛生費・ 農林水産 業費・ 商工費	1	海東一弘 委 員	環境基本計画推進 に要する経費につ いて	1 協議会補助金交付の根拠 2 補助金額の根拠 3 補助金の使途	予算書 P162 説明書 P79
			ごみ減量推進に要 する経費について	1 家庭ごみ排出量実態調査の世帯 数。集まらなかった場合は 2 募集の周知等 3 調査協力謝礼の交付方法 4 調査用ごみ袋 不足するのでは 5 集計の方法等	予算書 P168、P169 説明書 P82、P83
	2	赤羽直一 委 員	取手駅東西口喫煙 所管理に要する経 費について	1 西口にも設置すべきでは	説明書 P80
	3	加増充子 委 員	水田農業構造改革 対策に要する経費 について	1 目的の地域の特性や実情に即し た…農業の活性化、効率的な農地利 用、遊休農地の解消を図るとある が、桑原開発は逆行しているの ではないか 2 農業の活性化とは何を指してい るか、市の農業活性化の考えを伺う	説明書 P86
			中小企業育成事業 に要する経費につ いて	1 増額した理由 2 茨城県のアンテナショップ「イバ ラキセンス」の出店数、出店する品 物を具体的に伺う 3 地域経済活性化となれば、さら に拡大する方向も考えているか	説明書 P90
			中小企業振興基本 条例・計画策定事 業に要する経費に ついて	1 計画策定の準備とあるが、どうい う内容で進めていくのか 2 市民・商店街・関係者など悉皆調 査を行うのか	説明書 P92
			犬猫対策に要する 経費について	1 動物死体処理業務委託料 208 万 7,250 円とあるが、犬・猫・その他 など内容は 2 地域猫としてかわいがっている 方がいる反面飼い主がいない猫た ちもみられる。地域猫として登録 するにも去勢手術の費用がかかる。 補助金の拡充など地域猫対策は考 えないか	説明書 P78

衛生費・農林水産業費・商工費	4	関戸委 勇員	地球温暖化対策の推進に要する経費について	1 森林整備活動・環境教育 具体的な内容 2 環境教育プログラム 具体的な内容	説明書 P79、P80
			ごみ減量推進に要する経費について	1 ごみ減量モニターの募集方法 2 家庭ごみ排出量実態調査の方法 3 市民意識の高揚をどのように図るのか	説明書 P82
			農業振興に要する経費について	1 有害鳥獣駆除委託料は足りるのか 2 遊休農地の現地調査の結果をどう生かすのか	説明書 P85
	5	結城委 繁員	公的病院等運営費補助金について	1 補助額の決定	説明書 P69
			取手駅東西口喫煙所管理に要する経費について	1 東口コンテナ型喫煙所 2 管理・警備委託料	説明書 P80
			中小企業振興基本条例計画策定事業に要する経費について	1 どのようなプラン策定なのか	説明書 P92
	6	根岸裕美子委 員	地球温暖化対策の推進に要する経費について	1 「取手市再生可能エネルギー導入計画」策定の意義	説明書 P79
			ごみ減量推進に要する経費について	1 家庭ごみ排出量実態調査協力者の募集方法	説明書 P82
	7	落合信太郎委 員	地球温暖化対策の推進に要する経費について	1 再生可能エネルギーの導入はどのようなものを考えているか 2 農業系バイオマス（もみ殻）の導入	説明書 P79
			妊産婦・子育て女性の健康づくり事業に要する経費について	1 参加人数と参加者の声	説明書 P75

土木費	1	海東一弘 委 員	道路維持補修に要する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 橋梁、横断歩道橋点検の内容と委託料 2 定期点検以外の点検等 	<p>予算書 P193～P195 説明書 P96</p>
	2	赤羽直一 委 員	ふれあい道路整備について	<ul style="list-style-type: none"> 1 工事完了の見通し 2 総経費 3 今後の整備方針 	<p>説明書 P96、 P97</p>
	3	加増充子 委 員	道路維持補修に要する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 令和4年度比較で1億8,000万円の減額の理由は 2 1,000kmの市道の安全・快適には程遠い予算ではないか 	<p>説明書 P96</p>
			桑原地区整備推進に要する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 地権者との合意は取れているのか 	<p>説明書 P99</p>
			都市交通政策の推進に要する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 コミバスが通らない地域を置き去りにしている現状。公共交通網の維持とあるが今後どう考えていくのか 	<p>説明書 P99</p>
			交通バリアフリー推進に要する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 JR取手駅のバリアフリー（エレベーター・ホームドア）で利用者の真の利便性があるのか 2 千代田線が来ない駅になっている今本当に求められていることか（平日の昼、土日は来ない） 	<p>説明書 P100</p>
		定住化促進住宅政策に要する経費について	<ul style="list-style-type: none"> 1 住宅取得補助金 (1) 住宅リノベーション補助金、シニアリノベーション補助金、シニア層の持ち家活用による住み替え支援補助金の内訳と定住化のさらなる促進 	<p>説明書 P108</p>	

土木費	4	関戸 委 勇 員	排水路の維持管理に要する経費について	1 排水路清掃費用はどの程度の距離か	説明書 P102
			公園維持管理に要する経費について	1 遊具などの更新は猛暑などの対策を検討しているか 2 公園の立地環境を生かした維持管理となっているか	説明書 P104
			水辺利用推進に要する経費について	1 レンタサイクルの活用環境の整備は検討されているか	説明書 P105
			桑原地区整備推進に要する経費、都市交通政策の推進に要する経費について	1 新市街地の年間の集客数はどの程度か 2 一日当たり車で来る台数は想定しているか 3 計画地域内に定住化のための住宅は 4 コミュニティバス路線等の見直しは	説明書 P99
			ふれあい道路について	1 幹線道路で交通量が多い、改良工事の内容	説明書 P96
	5	結城 委 繁 員	交通バリアフリー推進に要する経費について	1 エレベーター・ホームドアの進捗状況	説明書 P100
			大規模建築物等耐震化支援事業に要する経費について	1 市内で対象となる建築物 2 補助内容	説明書 P101
			小堀の渡し運行に要する経費について	1 とりで3号 2 今年度の運行予定 3 観光船としてのPR	説明書 P106
	6	佐藤 委 隆 治 員	交通バリアフリー推進に要する経費について	1 取手駅東口構内バリアフリー進捗状況 2 令和5年度予算 交通バリアフリーに要する予算内容と更なるバリアフリーについて	予算書 P200 説明書 P100
	7	落合 委 信 太 郎 員	ふれあい道路(市道0106号線)について	1 破損状況・工期の説明	説明書 P96

令和5年 第1回定例会 決算・予算審査特別委員会資料請求一覧

NO	会派代表議員名	請求資料	担当部
1	関戸 勇	ふるさと納税取手応援基金実績と事務費等事業費及びふるさと納税による市民税の税控除金額の推移(令和3年・4年)	財政部
2	関戸 勇	定住化促進住宅補助事業、新築、中古、家賃補助の分類別件数及び補助金額について、転入の利用と市内の住み替えの区分を制度発足以来の推移	都市整備部
3	関戸 勇	広報発行に要する経費 新聞折込で配布している件数(5年間) 政策情報誌「ひこばえ」 市政協力員により配布している世帯数(5年間)	政策推進部
4	関戸 勇	自転車駐車場利用状況調べ、サイクルステーションの設置開始後から2021年決算までの利用者数の推移(自転車・バイク別)	総務部
5	関戸 勇	交通安全施設整備の予算の6項目の予算の5年間の推移	総務部
6	関戸 勇	各種選挙での選挙管理委員会・取手市の投票率アップへの各種事業項目と効果について	総務部
7	関戸 勇	管外保育委託に要する経費の児童数の推移(5年間)	福祉部
8	細谷 典男	指定管理料の前年度仕様との対比 ・障害者福祉センターふじしろ、障害者福祉センターあけぼの、障害者福祉センターつつじ園、かたらいの郷、さくら荘、子ども発達センター	福祉部
9	細谷 典男	要保護児童対策協議会、ケース会議の開催実績	福祉部
10	染谷 和博	取手市みんなの補助金(取手市協働提案型公募補助金) 採択件数と3年後の活動状況	総務部
11	染谷 和博	ふるさと取手応援寄付金 (1)返礼品内訳 (2)自治体別寄付者数	財政部
12	染谷 和博	お休み処に関する経費 戸頭と井野の利用者・ボランティア、実人数・延べ人数	福祉部
13	染谷 和博	予防接種事業に要する経費 HPVワクチン 接種人数(キャッチアップを含む)	健康増進部
14	染谷 和博	母子保健に要する経費 産後ケアのデイサービス・ショートステイ利用状況	健康増進部

決算・予算審査特別委員会資料 No.2

定住化促進住宅補助事業、新築、中古、家賃補助の分類別件数及び補助金額について、転入の利用と市内の住み替えの区分を制度発足以来の推移

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
住宅取得補助	件数	21	63	78	97	84	55	52	450
	補助額(千円)	9,180	28,350	34,650	43,200	36,850	24,270	22,900	199,400
	転入(人)	27	94	100	158	141	52	85	657
	転居(人)	37	115	148	136	145	109	73	763
住宅リノベーション補助	件数	7	9	18	11	11	12	22	90
	補助額(千円)	1,861	2,455	4,689	3,235	2,752	2,799	5,527	23,318
	転入(人)	9	12	28	23	15	18	37	142
	転居(人)	15	17	33	15	29	16	17	142
シニア層の持ち家活用による住み替え支援補助※	件数	0	1	2	2	2	1	0	※2
	補助額(千円)	0	149	350	240	210	10	0	959
	転入(人)	0	0	5	0	0	0	0	5
	転居(人)	0	4	0	0	0	0	0	4

(令和5年1月31日現在)

※シニア層の持ち家活用による住み替え支援補助の各年度の件数は補助対象の物件数であり、家賃補助は最大3年間受け取ることができる

※シニア層の持ち家活用による住み替え支援補助の転入・転居の実績は当初年度のみ計上

決算・予算審査特別委員会資料 No. 3

広報発行に要する経費

■新聞折込で配布している件数（5年間）

年度	件数
平成29年度	34,898
平成30年度	34,340
令和元年度	33,337
令和2年度	31,609
令和3年度	30,905

■政策情報誌「ひこばえ」市政協力員により配布している世帯数（5年間）

年度	世帯数
平成29年度	39,528
平成30年度	39,369
令和元年度	39,345
令和2年度	38,975
令和3年度	38,719

自転車駐車場利用状況調べ（サイクルステーションとりで）利用台数（人数）

利用者		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
自転車	一時利用	14,843	21,415	17,895	16,723	16,597	16,585	11,267	10,846	
	短時間利用（2時間まで）	7,579	6,476	5,182	4,377	4,041	3,684	3,298	2,926	
	定期利用	機械式	3,669	5,246	5,018	4,930	5,017	4,782	3,914	3,362
		自走式	2,115	2,168	2,164	2,125	2,118	2,043	1,858	1,968
バイク	定期利用	900	794	814	785	811	819	795	793	
合 計 ※延べ台数		29,106	36,099	31,073	28,940	28,584	27,913	21,132	19,895	

※延べ人数

決算・予算審査特別委員会資料 No. 5

交通安全施設整備予算（R1～R5）

単位:千円

	R1	R2	R3	R4	R5
消耗品費	540	540	450	360	450
光熱水費	120	120	120	100	134
修繕料	3,550	3,433	3,543	3,509	2,702
委託料	96	96	81	45	70
反射鏡設置	2,453	2,412	2,361	2,368	1,969
区画線設置	1,295	1,250	1,331	1,281	1,796
計	8,054	7,851	7,886	7,663	7,121

【臨時啓発計画 令和5年市長・市議補欠選挙】

No.	実施事項	実施期間	実施概要	新型コロナウイルス感染症対策に関する啓発	実施概要
①	「広報とりで」による啓発	4月1日臨時号	「広報とりで」臨時号を発刊し、選挙に関する多くの情報を載せ、より広く周知する（当日投票所に変更がある場合は詳細を掲載。）。	○	期日前投票の積極的な利用の呼びかけや、過去の選挙における日別、時間別の混雑状況の公表、投開票所における新型コロナウイルス感染症対策、特例郵便等投票について啓発を図る。
②	インターネットによる啓発	3月中旬頃～投票日	市ホームページ上に市長選挙・市議会議員補欠選挙特集ページを作成。選挙権、投票の方法などを掲載する。あわせてホームページ上にバナーを掲載する。	○	
③	施設の掲示板を使用した啓発	告示日～投票日	リボンとりでビジョン、市役所本庁舎・藤代庁舎の広告放映用モニター、取手庁舎、取手ウェルネスプラザデジタルサイネージに選挙啓発情報を掲載し、投票を呼びかける。	○	期日前投票の積極的な利用を呼びかける。
④	広報車による啓発	期日前投票開始前日～投票日	広報車を利用し、市内全域に棄権防止等の巡回広報を行う。（投票率の低い地域を重点的に巡回する。）	○	期日前投票の積極的な利用の呼びかけや、投票所における新型コロナウイルス感染症対策について啓発を図る。
⑤	市循環バス(コミュニティバス)7台による啓発	期日前投票開始前日～投票日	バス車内へ選挙期日のポスターを掲示する。	—	—
⑥	懸垂幕及び横断幕による啓発	4月14日～投票日	懸垂幕（市庁舎）、横断幕（JR取手駅・JR藤代駅）を掲出する。	—	—
⑦	投票所入場整理券による啓発	4月7日発送予定	入場券の一部を活用し、選挙日時や、期日前投票の日時等を記載する。また、リボンとりでの期日前投票所が変更となっていることを、引き続き強調して誘導する。	○	期日前投票の積極的な利用の呼びかけや、投票所における新型コロナウイルス感染症対策、特例郵便等投票について啓発を図る。
⑧	期日前投票所案内看板等による啓発	4月中旬～投票日前日	JR取手駅東口前、リボンとりで前に案内看板を設置する。	—	—
⑨	ポスター掲示場による啓発	4月上旬～投票日	市内342箇所にポスター掲示場を設置する。	○	投票所における新型コロナウイルス感染症対策について啓発を図る。
⑩	庁内放送による啓発	期日前投票開始日以降随時	市役所本庁舎・藤代庁舎で投票参加の放送を行う。	○	期日前投票の積極的な利用を呼びかける。
⑪	防災行政無線による啓発	投票日前日と当日	市内全域を対象に、投票日の案内と投票を呼びかける。	—	—
⑫	選挙啓発ポスターの作成・掲出	4月中旬～投票日	令和4年度明るい選挙啓発ポスターコンクール入選作品の一部を、市で作成する選挙啓発ポスターに活用し、市内公共施設等に掲出する。	○	期日前投票の積極的な利用の呼びかけや、投票所における新型コロナウイルス感染症対策について啓発を図る。
⑬	市制作の若年層向け選挙啓発動画による啓発	・ホームページ常時 ・それ以外告示日以降随時	市内高校の協力のもと制作した若年層向けの選挙啓発動画を、市ホームページをはじめ、取手ウェルネスプラザのデジタルサイネージ等で放映し、若年層を含め投票を呼びかける。	—	—
⑭	ポスタージャックによる啓発	4月14日～投票日	有権者の目を引くよう、福祉交流センターの北側のガラス面にポスターを集中的に掲示することで、選挙期日等を周知し、投票行動につなげる。	○	期日前投票の積極的な利用の呼びかけや、投票所における新型コロナウイルス感染症対策について啓発を図る。
⑮	市内企業を通じた啓発	4月中旬～投票日	市内企業にポスターを送付し、従業員等への周知を依頼する。	○	期日前投票の積極的な利用の呼びかけや、投票所における新型コロナウイルス感染症対策について啓発を図る。
⑯	LINE・メールマガジンを使用した啓発	・広報臨時号発行日 ・期日前投票開始前日 ・選挙公報HP掲載日 ・投票日前日	LINE、メールマガジンにて、登録者に向けた投票参加を促す。	○	期日前投票の積極的な利用の呼びかけや、混雑日、混雑時間を避けて投票の呼びかけ、新型コロナウイルス感染症対策について、ホームページへの誘導を行う。
⑰	明るい選挙のイメージキャラクター「選挙のめいすいくん」等を使用した選挙啓発	期日前投票開始日～投票日前日	選挙人やその家族が選挙を身近なものと感じ、投票行動に結びつくように、期日前投票所に「選挙のめいすいくん」のペーパークラフトを設置する。また、各投票所にめいすいくんや、総務省作成のチラシ「選挙のまちがいさがし」も併せて設置する。	—	—

選挙管理委員会 備品等提供協力 令和4年度実績

番号	日付	提供先	提供物品	数	目的
1	令和4年7月13日	藤代中学校	投票箱	11	生徒会選挙
2	令和4年9月1日	取手聖徳女子高校	投票箱	4	生徒会選挙
3	令和4年12月12日	永山小学校 (保健給食課)	投票箱 記載台	1 3	学習(デザート選挙)
4	令和4年12月13日	取手一中	投票箱 記載台	3 12	生徒会選挙
5	令和4年12月15日	永山中	投票箱 記載台	6 9	生徒会選挙
6	令和4年12月15日	藤代中	投票箱	11	生徒会選挙
7	令和4年12月16日	藤代南中 議会事務局	投票箱	4	学校と議会のコラボ事業

選挙管理委員会 選挙啓発出前授業 令和4年度実績

番号	日付	訪問先	対象	目的
1	令和4年11月25日	藤代紫水高校	高校2年	主権者教育
2	令和5年3月16日	取手聖徳女子高校	高校2年	主権者教育

決算・予算審査特別委員会資料 No. 7

管外保育委託に要する経費の児童数の推移

	年齢別	R1	R2	R3	R4	R5
管外公立保育所（園）	0	0	0	0	0	0
	1・2	8	9	13	25	24
	3	8	3	0	14	1
	4・5	0	3	8	8	20
管外私立保育所（園）	0	9	20	14	51	31
	1・2	131	76	98	68	101
	3	46	62	50	32	53
	4・5	132	139	94	111	61
管外私立施設給付型幼稚園	0	-	-	-	-	-
	1・2	-	-	-	-	-
	3	63	43	43	27	44
	4・5	132	161	139	84	72
管外公立施設給付型幼稚園	0	-	-	-	-	-
	1・2	-	-	-	-	-
	3	0	0	0	0	0
	4・5	24	0	0	0	0
管外私立認定こども園1号認定	0	-	-	-	-	-
	1・2	-	-	-	-	-
	3	169	144	171	229	204
	4・5	342	509	311	288	317
管外私立認定こども園 2号3号認定	0	0	4	0	0	0
	1・2	45	34	39	59	43
	3	58	31	30	33	32
	4・5	243	181	132	84	94
管外公立認定こども園 2号3号認定	0	0	0	0	0	0
	1・2	12	12	3	0	0
	3	0	0	0	0	0
	4・5	12	12	12	0	0
管外私立地域型保育園	0	12	9	27	46	32
	1・2	39	61	72	112	116
	3	-	-	-	-	-
	4・5	-	-	-	-	-
計		1485	1513	1256	1271	1245

指定管理料の前年度仕様との対比

・ 障害者福祉センターふじしろ・ 障害者福祉センターあけぼの・
 障害者福祉センターつつじ園・ かたらいの郷・ さくら荘・ こども
 発達センター

施設名	主な増減理由	R 4 年度 当初予算 (千円)	R 5 年度 当初予算案 (千 円)	前年度比 (千円)
老人福祉センターあけぼの	指定管理者作成 R 5 年度事業収支予算書より ・ 人件費 11,310千円減 ・ 光熱水費 3,672千円増 ・ 業務委託費 1,995千円増 ・ 修繕費 2,600千円増	37,352	32,482	-4,870
老人福祉センターさくら荘	指定管理者作成 R 5 年度事業収支予算書より ・ 光熱水費 2,426千円増	30,355	32,900	2,545
かたらいの郷	指定管理者作成 R 5 年度事業収支予算書より ・ 光熱水費 6,909千円増	36,250	42,910	6,660
障害者福祉センターつつじ園	主な増減理由は、職員の常勤から非常勤への雇用形態の変更による人件費の減額及び光熱費の高騰、運転業務委託の増などが挙げられる。さらに歳入では、事業所として主な運転資金である、指定管理料と事業収入のうち、コロナにより利用を休止していた夜間支援事業の再開による事業収入の増額が見込めるため、指定管理料は減額となる。 ・ 人件費 4,527千円減 ・ 光熱水費 1,322千円増 ・ 事業費 263千円増 ・ 夜間支援事業 994千円増	40,660	39,415	-1,245
障害者福祉センターあけぼの	主な増減理由は、職員の異動による人件費の減額です。 ・ 人件費 8,540千円減	20,329	12,614	-7,715
障害者福祉センターふじしろ	主な増減理由は、常勤職員及び非常勤職員の増員による人件費増及び光熱費の高騰等による事業費支出の増で支出額としては増額となるが、歳入として介護給付費や訓練等給付費の自立支援給付費（事業収入）が増額となるため、指定管理料は減額となる ・ 人件費 11,902千円増 ・ 光熱水費 2,362千円増 ・ 自立支援給付費 17,788千円増	15,162	10,038	-5,124
こども発達センター	主な増減理由は、市の施設として、より支援を必要とする児童を受け入れ、これまで以上に個々の児童に合った手厚い支援を提供すべく通園指導の定員を見直し、専門指導についても、児童の成長に、より効果的な支援を提供するため、一枠あたりの指導時間を拡大し、一日あたりの指導枠を見直したため、障害児通所給付費（事業収入）の歳入減。さらに、職員の配置転換に伴う職員の増員や非常勤職員の増員による人件費増などが挙げられる。なお、高騰している光熱費についても増額となっており、指定管理料は増額となる。 ・ 障害児通所給付費 8,142千円減 ・ 人件費 4,411千円増 ・ 光熱水費 516千円増	37,435	48,201	10,766

日中一時支援 実績

施設名	月平均利用人数 (人)	延べ利用人数 (人)	事業収入額 (円)
障害者福祉センター つつじ園	40	440	521,010
障害者福祉センター ふじしろ	38	416	278,700

決算・予算審査特別委員会資料 No. 9

要保護児童対策事業に要する経費

要保護児童対策地域協議会 ケース会議の開催実績

	代表者会議	実務者会議				個別支援会議	
		全体会議	進行管理会議	学校等連携会議	主任児童委員連携会議	回数	ケース数
令和2年度	1	1	11	2	/	118	131
令和3年度	1	2	12	2	/	53	64
令和4年度	1	/	11	2	14	81	116

令和4年度は2月28日現在

決算・予算審査特別委員会資料 No.10

取手市みんなの補助金（取手市協働提案型候補補助金）採択件数と3年後の活動状況

取手市協働提案型公募補助金(取手市みんなの補助金) これまでの採択状況

申請年度/申請コース/申請団体名/事業名	事業内容	補助年度	補助金希望額	補助金妥当額	申請年度/申請コース/申請団体名/事業名	事業内容	補助年度	補助金希望額	補助金妥当額	申請年度/申請コース/申請団体名/事業名	事業内容	補助年度	補助金希望額	補助金妥当額
平成30年度申請/スタートコース/特定非営利活動法人ワークスコープ/子ども食堂「ゆう」事業	何らかの事情で家庭で学習できない子どもや、保護者の多忙化のため孤食が多かったり、あるいは食事がとれない子ども等に、学習の機会と食育を目的とした居場所を提供する。	R1	500,000	500,000	令和2年度申請/スタートコース/笑夢/高齢者介護予防及び社会参加支援事業	高齢者向け地域サロンの運営及び開放等を通じて、地域住民及び高齢者のコミュニケーションの場をつくることで、地域や社会からの孤立を防ぐ。	R3	459,000	459,000	令和4年度申請/取手野外映画祭/取手映画祭(駅前にごわいフェスタ同時開催)	コロナ禍により発表の機会が減った、取手市内高等学校・演劇部の皆さんと映画を製作し上映。若手映画制作者の作品の発表。	R5	300,000	—
		R2	500,000	450,000			R4	348,000	348,000			R6	300,000	—
		R3	500,000	400,000			R5	348,000	244,000			R7	300,000	—
平成30年度申請/スタートコース/農レッジ/子ども農レッジ～子ども食堂～事業	・子ども達・保護者に対する食育 ・孤食に対する子ども食堂の運営 ・農業に対する知識向上	R1	500,000	400,000	令和2年度申請/スタートコース/取手の坂道愛好会/坂道散策コースマップ作成事業	市内の坂道や史跡をめぐる散策コースマップの作成・配布を行うことで、地元への愛着とウォーキングによる健康増進に寄与する。	R3	300,000	—	令和4年度申請/特定非営利活動法人こ・こ・ろ/こ・こ・ろ子ども食堂	毎月第1・3火曜日子ども食堂を開催する。 宿題などを持参し、友達や高校生と一緒に学習をしたり、外で遊んだり各々時間を楽しみ、最後に手作りの温かい食事を摂る。 地域住民との交流の場所として、子ども達と一緒に食事をしたり、弁当を持ち帰ったり、イベントに参加したりして活用してもらう。	R5	500,000	500,000
		R2	500,000	350,000			R4	—	—			R6	500,000	500,000
		R3	500,000	300,000			R5	—	—			R7	500,000	500,000
令和元年度申請/スタートコース/取手セントラルクラブ/プラチナ健康教室事業	高齢者の健康年齢を高めるために、楽しみながらだれでも参加できる、鍵盤ハーモニカ、ヘルシーダンス、笑いヨガ、健康特別講演会、プラチナ美容塾特別講座などを行う。	R2	500,000	500,000	令和2年度申請/スタートコース/小貝川プロジェクト21/小貝川河川敷環境美化活動	小貝川流域の環境美化活動に必要な資機材を更新することで、水辺の環境保全と自然資源を活用した親水事業につなげる。	R3	500,000	480,000	令和4年度申請/お？ダンス！！/市民×ダンス×アーティストの化学反応！身体で繋がるアート事業	取手市の文化芸術分野における課題や要望を【身体表現】に特化した観点から調査・分析。 ・クラシックバレエ・コンボラリーダンスのプロフェッショナルを招喚し、市民との交流や芸術の魅力を伝える。 ・市民が一方向的に観るだけでなく、参加することが可能な【鑑賞+体験型】の公演事業を企画・提案。 市内の学校、福祉施設を巡り、定期的にアウトリーチ活動を行う。 ・取手市在住の他分野アーティストとのコラボレーションし、新しい輪を広げ、取手市の文化活動を活性化していくことを目指す。	R5	500,000	—
		R3	500,000	450,000			R4	346,000	326,000			R6	500,000	—
		R4	500,000	450,000			R5	150,000	130,000			R7	500,000	—
令和元年度申請/スタートコース/よいなかまの会/よいなかま井野プロジェクト	芸術家等を招いた創作活動を中心としたワークショップと、子ども食堂を掛け合わせた「いこいの子ども食堂」の事業を通じて、多様な世代が楽しく過ごせる居場所をつくる。	R2	191,000	191,000	令和2年度申請/スタートコース/うたうたうた音楽祭inとりで実行委員会/うたうたうた音楽祭inとりで事業	市内の校歌を地域住民が唄う手づくりの音楽祭を通じて、地域がつながる、コミュニティづくりに寄与する。	R3	492,000	—	R1 2事業 900,000 R2 4事業 1,491,000 R3 6事業 2,280,000 R4 4事業 1,315,000 R5 2事業 874,000 R6 1事業 500,000 R7 1事業 500,000	年度	補助金希望件数	補助金妥当件数	
		R3	191,000	191,000			R4	499,000	—					
		R4	191,000	191,000			R5	499,000	—					
令和元年度申請/スタートコース/まちなかコーディネーター/トリアウト/米づくり体験プログラム	農業に携わったことのない方に、年間を通じて米づくり、野菜づくり体験等を通じて、農業への親しみや、食育、農業文化・知識を知る機会を提供する。	R2	478,000	—	令和元年度	3	2							
		R3	492,000	—				令和2年度	4					2
		R4	500,000	—										
令和4年度	3	1												
			令和元年度	2	2									
			令和2年度	4	2									
令和3年度	0	0												
令和4年度	3	1												
合計	12	7												

①令和3年度ふるさと取手応援寄附金返礼品内訳

返礼品ジャンル	件数
アルコール類(日本酒、ビール類、チューハイ、ノンアルコールビール)	43,788件
麺類(インスタント麺、生麺)	4,767件
菓子類(和菓子、洋菓子)	640件
精肉(牛肉、豚肉)	391件
加工食品(ピザ、菜の花油)	110件
漬物	65件
農作物(米、ハーブ、イチゴ)	107件
美術作品(絵画) ※R4.2～	0件
体験型返礼品 (ゴルフ場、リラクゼーションサロン、たいけん美じゅつ場(VIVA)、取手ウェルネスプラザ、※シクロクロス出走権、※花火栈敷席) ※R3年度未開催	23件
特産品詰め合わせ	10件
計	49,901件

②令和3年度ふるさと取手応援寄附金都道府県別寄附件数

北海道	1,055件	石川県	310件	岡山県	512件
青森県	124件	福井県	122件	広島県	724件
岩手県	162件	山梨県	226件	山口県	292件
宮城県	620件	長野県	449件	徳島県	130件
秋田県	94件	岐阜県	476件	香川県	270件
山形県	167件	静岡県	990件	愛媛県	258件
福島県	276件	愛知県	3,153件	高知県	119件
茨城県	1,090件	三重県	477件	福岡県	1,778件
栃木県	461件	滋賀県	413件	佐賀県	178件
群馬県	395件	京都府	752件	長崎県	210件
埼玉県	2,567件	大阪府	3,583件	熊本県	335件
千葉県	2,649件	兵庫県	2,072件	大分県	205件
東京都	12,375件	奈良県	335件	宮崎県	188件
神奈川県	5,198件	和歌山県	187件	鹿児島県	194件
新潟県	416件	鳥取県	99件	沖縄県	182件
富山県	253件	島根県	85件	計	47,206件

決算・予算審査特別委員会資料 No. 12

おやすみ処に関する経費

（戸頭と井野の利用者・ボランティア、実人数・延べ人数）

○令和3年度利用者数（延べ人数）

戸頭おやすみ処利用者数 1,080人（令和2年度839人、令和元年度4,398人）

井野おやすみ処利用者数 939人（令和2年度356人、令和元年度4,578人）

【内訳】

年月	戸頭おやすみ処		井野おやすみ処	
	開館日数	延べ 利用人数	開館日数	延べ 利用人数
令和3年4月	13	143	8	95
5月	11	98	7	80
6月	13	95	8	108
7月	12	85	8	75
8月	5	29	3	23
9月	4	22	2	23
10月	13	96	8	93
11月	12	90	13	218
12月	12	125	6	58
令和4年1月	11	102	7	58
2月	9	87	8	45
3月	12	108	8	63
合計	128	1,080	86	939

○令和3年度の開館状況

（戸頭おやすみ処）

4月1日から8月19日 月から金曜日 午前10時から午後1時 飲料提供なし

8月20日から9月19日 臨時休館（国、県独自の緊急事態宣言）

9月20日から 月、水、金曜日 午前10時から午後1時 飲料提供なし

（井野おやすみ処）

4月1日から8月19日 月、木曜日 午前10時から午後2時 飲料提供

8月20日から9月19日 臨時休館（国、県独自の緊急事態宣言）

9月20日から 月、木曜日 午前10時から午後2時 飲料提供

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開館日時の短縮、国及び県独自の緊急事態宣言発令による臨時休館を行い、運営しました。両おやすみ処とも、開館日時の設定は、各おやすみ処運営会で決定を行っております。

○通常開館時間

(戸頭おやすみ処)

開館日 毎週月から金曜日(年末年始、お盆、祝祭日を除く)

開館時間 4月、10月から3月 午前10時から午後4時まで

11月から12月 午前10時から午後3時まで

(井野おやすみ処)

開館日 毎週月曜日から金曜日(年末年始、お盆、祝祭日を除く)

開館時間 午前10時から午後4時まで

○ボランティア登録者数(令和4年4月1日現在)

井野おやすみ処 30人(令和2年度以降の状況 月1~2名程度の従事)

戸頭おやすみ処 62人(令和2年度は運営会役員のみで対応、

令和3年度延べ従事人数125人)

予防接種事業に要する経費 HPVワクチン接種人数（キャッチアップを含む）

<保健センター>

【H23年度実績】

学年	対象人数	実人数	回数	接種率
小6	447	0	0	0.0%
中1	436	269	670	61.7%
中2	491	296	652	60.3%
中3	463	292	672	63.1%
高1	479	337	674	70.4%
合計	2,316	1,194	2,668	51.6%

【R1年度実績】

学年	対象人数	実人数	回数	接種率
小6	368	0	0	0.0%
中1	404	0	0	0.0%
中2	403	1	3	0.2%
中3	430	0	0	0.0%
高1	409	2	5	0.5%
合計	2,014	3	8	0.1%

【R2年度実績】

学年	対象人数	実人数	回数	接種率
小6	404	0	0	0.0%
中1	371	0	0	0.0%
中2	401	6	13	1.5%
中3	404	6	10	1.5%
高1	432	30	83	6.9%
合計	2,012	42	106	2.1%

【R3年度実績】

学年	対象人数	実人数	回数	接種率
小6	398	1	3	0.3%
中1	399	3	9	0.8%
中2	392	9	18	2.3%
中3	384	18	29	4.7%
高1	398	102	278	25.6%
合計	1,971	133	337	6.7%

※H22年11月から、国の「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金」が

子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を緊急に促進することを目的として開始となり、取手市においても任意接種として開始。

※平成25年3月30日に定期接種となり、同年6月には「積極的勧奨を控える」と国通知あり。

●定期接種化前で、接種者数が一番多かった平成23年度の実績を提示。

【R4年度実績】

(R5. 1. 31実施分まで)

学年	対象人数	実人数	回数	接種率
小6	397	15	22	3.8%
中1	407	30	56	7.4%
中2	391	25	52	6.4%
中3	387	46	85	11.9%
高1	400	79	157	19.8%
合計	1,982	195	372	9.8%

【R4年度キャッチアップ実績】

(R5. 1. 31実施分まで)

学年	対象人数	実人数	回数	接種率
H9生	464	17	27	3.7%
H10生	415	14	25	3.4%
H11生	448	24	40	5.4%
H12生	432	42	77	9.7%
H13生	450	25	47	5.6%
H14生	426	39	71	9.2%
H15生	461	36	71	7.8%
H16生	405	40	77	9.9%
H17生	402	29	50	7.2%
合計	3,903	266	485	6.8%

【令和5年度予算根拠】

① 9価ワクチン

	対象者 (人)		予算計上数 (回)
小6～高1 (※1)	1,800	$1,800人 \times 3回 \times 53.1\% = 2,868回$	3,545
キャッチアップ接種 (※2)	3,226	$3,226人 \times 3回 \times 7\% = 677回$	

■接種回数：3回

(※1) R5年度より、9価が定期接種になることから接種率を約53%で見込む

(※2) R4年度実績より、接種率を7%で見込む

② 2価・4価ワクチン

《令和4年に2・4価で接種後、5年度に残りの回数を接種する人》

※原則同じワクチンで接種する

	R4年度接種者数 (人)	回数 (回)	予算計上数 (回)
2・4価 (1回接種済)	60	120	500
2・4価 (2回接種済)	300	300	

母子保健に要する経費

産後ケアのデイサービス・ショートステイ利用状況

〈保健センター〉

1. 実績（令和元年度～4年度）

	デイサービス		ショートステイ	
	実人数 (人)	延回数 (回)	実人数 (人)	延回数 (回)
令和元年度	3	7	22	56
令和2年度	4	10	20	46
令和3年度	4	6	15	31
令和4年度（2月末）	4	5	14	35

2. 令和5年度予算

①デイサービス：7回

②ショートステイ：57回